

# 中小学校だより

July 20th. 2018 No.5

長いようで短かった1学期も終わろうとしています。過日の豪雨災害では、全国で多くの地域に被害をもたらしました。一瞬にしてこれまでの生活を奪われた方々や今もなお不自由な生活を強いられる方々のことを思うと、心が痛みます。一日も早い復興を願わずにはいられません。

幸い、中小学校では、大きな事故や怪我もなく、全員が無事に終業式を迎えられそうです。これも子ども達一人一人の頑張りもあるでしょうが、保護者や地域の皆様方の温かい見守りがあったおかげだと感謝しております。1学期、大変お世話になりました。

あとは夏休みを迎えるだけ??いいえ、中小学校では7月に入っても頑張る子ども達の姿がいっぱいです。その一部を紹介します。

## 6年生が中保育教育センターで読み聞かせをしました

7月18日(水曜日)に、6年生が中保育教育センターで絵本の読み聞かせを行いました。

中小学校では、毎週金曜日に読み聞かせボランティアさんに読み聞かせをしてもらっています。自分達がやってもらって嬉しかった読み聞かせを、今度は自分達が保育教育センターの園児の皆さんにすることで、自分達も地域の一員として「読書の町みずほ」に参画していることができる絶好の機会となりました。

日頃の「なかよし班遊び」で1年生にも分かるように優しく話しかけることには慣れている6年生も、さすがに園児に対してはどうなのかと心配しましたが、さすが6年生。見ていて微笑ましくなるくらい優しく接している姿を見て、心が温かくなりました……と6年生の様子を見て下さった田口先生や校長先生が話していました。

中小学校では「望ましい人間関係づくり」を大切に活動していることは、毎回の学校だよりでもお知らせしていますが、校種の枠を越えて温かい人間関係をつくれるような取組も行っています。



## 情報モラルについて学習しました

7月17日(火曜日)に3・4・5・6年生が情報モラルについてのお話を聞きました。昨年度も情報モラル研修でお世話になった瑞穂市教育委員会 学校教育課の伊藤 貴範先生に、教えていただきました。

夏休みをむかえるにあたって、新しくゲーム機やスマートフォン等を買う予定のご家庭もあるかもしれません。これからの世の中を生きていく子ども達にとって、こうした機器の利用は避けては通れないものなのでしょう。しかし、その一方で、いろいろなトラブルに巻き込まれてしまう子どもがいることも事実です。それが原因で本当に辛い思いをすることのないように、いかに上手につきあっていくことも大切な学習です。便利な一面とともに「顔が見えないことで、うそをついたり誤魔化されたりするかもしれない。」といった部分についても教えていただきました。「学校でもルールを守らないのはダメ。インターネットの世界でもダメなことはダメ。」このことについては、どの子も感じたようです。おうちでも、インターネットやゲーム等を利用される場合には、約束を守って使っているかを見届けていただけるとありがたいです。



## うれしい電話が……

7月18日の朝。中小校区の方と名乗られる女性の方からの電話がありました。ご自宅の庭で

登校している子ども達に挨拶をしたところ、通学班の子ども達が大きな声で挨拶を返してくれたそうです。そして、その女性の方が「行ってらっしゃい。」と再度声をかけると、6年生の男子の班長さんが「ってきます。」と返してくれて、とてもうれしかったそうです。「中小学校の子ども達から元気をもらいました。」といううれしいお電話でした。

中小学校で大切にしている挨拶が、こうして地域の方にも褒めていただけました。

これから長い夏休みに入ります。これまで培ってきた中小学校のあいさつの力が、地域でも発揮されることを期待します。

## お知らせ

- 夏季休業中に何かありましたら、学校までご連絡下さい。

なお、学校への電話は8時10分～16時40分の間でお願いします。

この時間帯以外に連絡が必要な場合には市役所総務課327-4111へお願いします。

- 教育委員会からのお便りでお知らせしましたが、8月10日～8月15日は閉庁日です。

この期間中に連絡が必要な事項がありましたら、瑞穂市教育委員会学校教育課までご連絡下さい。（電話番号は327-2116です。）